

八峰白神ジオの恵みプロダクトの紹介

八峰町ならではの食の魅力を発信する「八峰白神ジオの恵みプロダクト」を開始しました。参加していただいた商品を紹介しします。

【白神癒楽里麦酒】



檜森 知子さん

八峰町で栽培された薬用植物の「カミツレ」と白神山地の湧き水「名水“お殿水”」を使用したクラフトビールです。上品で華やかなカモミールの香りとコクのある飲み口をお楽しみください！

八森いさりび温泉 ハタハタ館

住所 八峰町八森御所の台51
電話 0185-77-2770

今後も「八峰白神ジオの恵みプロダクト」を募集します。詳細はお問合せください。

■問合せ先 八峰白神ジオパーク推進協議会事務局（八峰町産業振興課内）
☎0185-76-4605 FAX 0185-76-2203



八峰白神ジオパーク

連載 131回



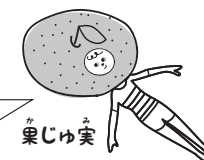
事務局

八峰町産業振興課 ジオパーク推進係
☎ 0185 (76) 4605 FAX 0185 (76) 2203
HP <http://www.shirakami.or.jp/~happo-sh-geo/>



白神の恵みに生きる

地域の人の話を聞いて、
大地と自然と人のつながりを考えます



【町外に出て気づく田舎の良さを大切に】



話をしてくれた人

工藤 久美子（くどう くみこ）さん

昭和51年10月生まれ。3児の母。職業は、(株)青森グローバル産業 事務員。趣味は、サーフィン・子どもの野球応援。好きな食べ物は、お肉。

◎Uターンして地元で子育て

約7年前まで、神奈川にいました。当時、育児休暇で休んでいたんですけど、待機児童が多くて、仕事への復帰の見通しがたらずにいました。そこに3番目の妊娠がわかり、それをきっかけに八峰町に戻ってくるようになりました。子育てをしていく上で、地元だと自分の親に頼れるのですごく助かりますね。あと、八峰町は医療費など子育てにやさしい町で、地元に戻ってきて良かったなあと思います。雪が降ると大変なのは嫌ですけどね（笑）

神奈川に行く前に、沖縄にもちょこっとだけ住んだことがあったんです。八峰町はなんにもないっていいですけど、そのときに1番なんにもなかったですね。島に小さな個人商店が数件あるだけで、スーパーとかもなく。その生活が結構自分の価値観を変えてくれましたね。

◎子ども達とこの町への思い

自分が若いときは、少しでも早く町外に出て行きたいと思っていました。結構みんなそうだと思うんです。でも一周して大人になれば、この田舎の良さに気づけると思います。自分の子どもたちには、絶対戻ってきてほしいとは言わないですけど、今の時代、どこにいても仕事ができる時代だと思うんです。だから、子どもたちが自分たちで選んで、この町に戻ってこれるようになってほしいなあと思いますね。

私の近所は、ジオパークでも紹介されてる梨農家さんが多いんですけど、後継者がいなくてやめてしまった方もいます。やっぱりもったいないなあと思いますね。私の周りには、戻ってきて農業をやっている人も結構いますし、後継者を外から受け入れたりしてもいいと思います。せっかくの田舎らしさを大切にしたいですね。

子ども達は、日常のことはそんなに話さないんですけど、「体験したこと」は記憶に残っていて、家でも話してくれます。ジオパーク活動でもきっと、いつもの学校生活とは違う活動をすると記憶に残ると思いますね。子どもだけでなく、大人にも見慣れた風景の素晴らしさをわかってもらえたらいいと思います。



▲ 3人のお子さん